



県連だより

第84号
平成30年12月4日
発行
神奈川県FD連盟

平成30年度各部長・監事長紹介

研修部



部長
神田 あつ子氏

*** 担当行事 ***

夏期フォークダンス指導者講習会伝達講習会
神奈川県指導者研修会
全国フォークダンス指導者講習会伝達講習会

普及部



部長
村上 克江氏

*** 担当行事 ***

シリーズ研修会
初心者講習会
ラウンドダンス講習会

行事部



部長
河原 須磨子氏

*** 担当行事 ***

スコティッシュin神奈川
かながわレクリエーション大会
フォークダンスフェスティバル

監事



監事長
中村 憲次氏

県連会計監査

よろしくお願いたします。



平成30年度夏期指導者講習会

副理事長 溝畑 百合子
(講習会チーフ)

7月28日(土)～29日(日)箱根の星槎レイクアリーナにて講師に埼玉の田中道子氏、千葉の講師太田清美氏、神奈川から中村英子氏を迎え開催いたしました。

募集人数200名、参加者186名(講師含む)宿泊は花月園ホテルとパウエルの2ヶ所を使用しました。

昨年の10月から準備を開始し、準備委員会にて当日を迎えるために、いつまでに何を準備するか等話し合いを重ね、実行委員会にて当日役員の仕事を全体で確認しながら、それでも足りない所を沢山のアドバイスを頂きました。今までの沢山の経験がアドバイスに溢れ50周年を迎えた県連の底力を感じました。当日までにキャンセル等がなく無事に来てくれることを願っていましたが、2日前にお1人、当日お1人と2名の欠席がありました。

台風が神奈川を直撃する予報の中、参加者の不安を感じながらも迷いながら、悩みながら開催しました。28日の夕方に直撃という事で集合時、解散時は大丈夫との決断でした。

実技終了後レイクアリーナからホテルの移動時をどうするか?雨風の強い中、荷物を持っての移動は危険なので、実行委員長の提案で荷物を各ホテルに届ける事にして、実行委員にレインコートを持って来てもらい、車で来ている実行委員に車を出して頂くようお願いし、夕方には台風がそれてくれることを願いながら実技が始まりました。予報通り4時を過ぎたころから雨風が強くなり、廊下で実行委員長と花月園ホテルのバスをお願いしたいと話していたところ、業者の折原さんを中心に荷物を出しているの、車が空いているので参加者の荷物をホテルに届けるのを買って出してくれました。ご厚意に甘える事にして、講師には復習時間のカットを快く受けて頂き、実行委員がホテル別の誘導、荷物の積み込み、音響片付け、パウエルへの道路横断の誘導と素早く対応し事なきを得ました。業者の皆さんもずぶ濡れになり、ホテルでは沢山のタオルを用意して参加者を迎えてくれました。本当に嬉しかったです。

道路横切りを誘導してくれた山野辺さん、川口さん、三村さん、佐藤(明)さんは雨風と闘い飛ばされないようにと大変だったと思います。パウエルの参加者から感謝の言葉を沢山顶きました。見かねた車が「小田原まで送りますよ」と止まって声を掛けてくれたと聞いた時には涙がこみ上げて来ました。

今回の夏期指導者講習会は会場と宿泊ホテルが離れていること、ホテルが2ヶ所だったことで準備の段階で確認が大変でした。ホテルは1ヶ所で交流したかったとの声も沢山ありました。

予想外の台風との闘い、体育館のエアコンの故障等、悪条件の中での講習会でしたが、講師の丁寧な指導、時間配分など臨機応変に対応してくださり、ベテラン講師の力を勉強させて頂きました。

体調不良の方が2名出ましたが大事には至らずに済みました。雨が降っては窓を閉め、晴れたら素早く窓を開けてと気持ち良く働いて下さった実行委員の皆さんに感謝以外ありません。

連絡ミスもありご迷惑をお掛けしたことをお詫びし、2年後の神奈川担当に良いところを引継ぎ、反省点を見直して行きます。参加者の皆さん有難うございました。



夏期指導者講習会を終えて

横浜みどりフォークダンスクラブ 中村 英子



田中道子講師

逆走台風12号の最中、千葉県との合同サマー講習会が箱根で開催されました。埼玉県の田中道子講師のパートナーと「ドゥルドック」の指導をさせて頂きました(千葉県は太田清美さん)。田中講師とは日連で一緒した時期があったので気心は知れていましたが、講師の足を引っ張ってはいけ...と講習の間は緊張しました。

「ドゥルドック」は過去に何か所かで習う機会があり、微妙に違うところもありましたが、今回のサマーで出たように皆さんにお伝えすることが大事だ！と初心に戻り勉強して臨みました。

今回は若かりし頃に大好きだった復活曲が2曲も入り、個人的には大満足の内容のサマー講習会でした。

今回このような大きな講習会で指導する機会を下さった担当の方々に感謝するとともに、今後も県連行事に参加して県連を支えていかなければ...と心新たにしました。



平成30年度夏期フォークダンス指導者講習会 伝達講習会に参加して

研修部 富川 悦子

夏期フォークダンス指導者講習会伝達講習会が8月12日(日)に海老名市北部公園体育館で開催されました。会場にたどり着いただけで汗だくになってしまいました。

今回の7曲の講習曲の中には、体力的に大変な踊りもありましたが、ダブル・サークルの踊り、オープン・サークルの踊り、ロングウェーブ・フォーメーションの踊り、スクエア・フォーメーションの踊りなど、とても変化のある内容でした。講師の方々はそれぞれ短い時間の中でとても丁寧に指導をしてくださいました。

今年は特に暑さが厳しく休憩を何回もとり、こまめに水分補給をしながら体調に気をつけました。最後まで体調を悪くする人もせずに笑顔で終わる事が出来ました。

帰りはまだ暑く再び汗だくになりながら駅までの坂道を歩きました。



巡回講習会を担当して

プロジェクト 中西 みよ子

1・2級プロジェクトチームが今年から巡回講習会を担当することになりました。仲間全員が勉強して行こうとの意向で、経験の浅い私ですが担当を任される事になりました。

2会場の準備、色々な所への提出書類の多さに驚きながら講師の方々と何度も打合せ等、講習会までの3ヶ月間は、チコちゃんに叱られる！のチコちゃんに「ボーっと生きてんじゃねえよ」と言われる真もなく私の頭は普段の3倍は稼働していたと思います。なりふり構わずパソコンに向かっている姿を見て、思わず夫も「みよちゃん、頑張れ！」

講師ご紹介



2018年5月27日
海老名会場
阿仁屋美樹子 講師



2018年5月30日
藤沢会場
大西英子 講師



先輩の方々には準備段階から色々教えて頂きました。講習会当日も支えて下さった皆様、多くの方にお世話になりながら巡回講習会を無事終えることが出来ました。本当にありがとうございました。この経験は私の宝物になりました。

先輩の方々には準備段階から色々教えて頂きました。講習会当日も支えて下さった皆様、多くの方にお世話になりながら巡回講習会を無事終えることが出来ました。本当にありがとうございました。この経験は私の宝物になりました。

初心者講習会(楽しく踊るための講座)



普及部副部長 高橋 陽子

平成として最後になります30年9月3日(月)~12月17日(月)全4回にわたり、秩父宮記念体育館サブアリーナで募集人数30名予定の所、44名の参加でスタート致しました。嬉しいことに貴重な男性が3名もの参加です。

毎回、役員、講師、スタッフ10名程で進めていますが、受講生の皆さんは男性役希望が多く、スタッフは女性役に回れて嬉しいという声もあります。

皆さん大変熱心でフォークダンス歴2カ月~7年という経験の大差はあるものの、生まれれば何の心配もなく1回目スムーズに進みました。

昨年好評だった「初めてのスコティッシュ・カントリーダンス」「初めてのラウンドダンス」を再び取り上げましたが「スコティッシュは苦手だったけどこんなに楽しい曲があるんですね」と喜んで下さいました。

受講生がこの講習会の場で、いろいろなジャンルを初体験して、楽しいと思い永く続けてくださるよう、また沢山の友達を作って欲しいと願います。

残りあと1回12月にありますが、12月は44名全員出席で盛大なクリスマスパーティーを開きましょう。



なのはなジャンボリーに参加して

山吹 小山 貞江

千葉県の「なのはなジャンボリー」に行ってきた。横浜駅近くに集合し、浮島から海を渡り、君津からは深い緑の中をひた走り、約二時間のバス旅でした。

鴨川市の文化体育館では、まだ準備中で多くの理事さん達が忙しそうでした。昼食を摂れる場所がある事を事前に知らされていたなら、十時過ぎにバスの中で食べる事もなかったのにと思いました。

体育館の床が人口芝なのはには驚きで、足を痛めないかしらと少し心配でしたが、音楽が流れると五百人程のダンサーが踊りの輪を作り、皆器用に、上手に踊り始めました。大勢で沢山の曲を踊る訳です。司会、進行の方々の適切な指示と、正確なスポットのお陰でパーティーを楽しむことが出来ます。

去年は神奈川県主催で、熱海で行われましたが、理事さん方のチームワークの良さが十分発揮され「てきぱき」お仕事されているのが印象的でした。

色々な行事に参加させて頂き、お世話になるばかりですが、仲間がいて、楽しくて、FD万歳です。



ザモイシチズナ舞踊団公演を見て



ファースト・レク 田中 サチ子

台風21号が来て、時々強い雨風の中、私はザモイシチズナ舞踊団の公演を見に出掛けました。会場は鶴見駅からすぐ近くで、雨の心配もなく行ける場所でした。チケットは思いもかけずに、一番前列のど真ん中、顔の表情や汗までも見て取れ、若くて綺麗な踊り手、衣装の煌びやかな事、久々に感激しました。

歌あり、踊りあり、ポーランドの公演は、衣装を見ているだけでも、ワクワクします。私も気分だけでも若返り、とっても得した思いがしました。台風にもめげずに来て良かったと、帰りの足取りは軽く、友人達と絶賛しました。

この公演を企画して下さいました方々に感謝しています。ありがとうございました。

.....
ファースト・レク 盛田 知恵子

雨の降り頻る中、去る9月4日、鶴見のサルビアホールにて楽しんで来ました。軽やかなステップ、躍動感、素敵なコスチューム、それにもまして、踊っている人の笑顔、踊りを大切に、そして愛している姿が印象に残り、素晴らしい舞台でした。



また、おいでて
つかあさい



第72回 全国レクリエーション大会 in 高知 に参加して

事務局 加藤 多津江

9月20日、サークルの仲間8人で、高知龍馬空港から大雨の中、タクシーでモネの庭まで行き、昼食をとり、ずぶ濡れになって散策し、その後桂浜で龍馬の銅像を見学しました。その頃には雨も上がり、海がすごくきれいでした。宿泊はレクリエーションダンス交流大会の会場「春野総合運動公園体育館」の近くの、天然温泉「はるのの湯」。この温泉は冷泉で、少し塩辛く、ボイラーで温めているとのこと。



鈴木大地
スポーツ庁長官

21日、レクリエーションダンス交流大会は、午前中5曲の講習がありました。途中で“鈴木大地スポーツ庁長官”が挨拶に来られました。最後に握手をしてもらって良い思い出になりました。午前の講習曲は人形の家、黄色いサクランボ、ルージュの伝言、新曲のUSA等。午後は日連の6曲の講習と盛り沢山でした。

22日は、観光の日です。タクシーの運転者さんのお勧め情報。

*塩けんぴ、塩かつおたたき、(コラーゲンたっぷりの)うつぼのから揚げ、うつぼのたたき。

日本三大がっかり名所：福岡のめがね橋、札幌の時計台、高知のはりまや橋。なので、はりまや橋は、絶対に見ないでください。他のタクシー運転手さん達に、はりまや橋の名前を出すと、皆さんそろって、自嘲気味に笑うのでした。そんなネガティブなイメージを植え付けられながら、はりまや橋に行きました。橋の下を流れる水路の水はとても澄んでいました。橋から観たからくり時計は見応えがありました。

郊外の多くのバス路線は廃止されて、公共交通機関はタクシー。市民は予約して、バス運賃で乗れて差額は市からの補助だとか。

高知県立文学館では、寺田寅彦先生に学ぶ天災展〔天災は忘れた頃来る〕の企画展示があり、地震・津波への備えを小学校で勉強しているので、分からないことがあれば、子供達に尋ねるのが一番だとか。

23日は、フォークダンス交流大会。高知の民謡「しばてん踊り」の曲でオクラホマ・ミクサーを楽しく踊り、デモンストレーションのスウェーデンダンスメドレーは、衣装も踊りも素敵でした。高知龍馬空港で“焼きさば寿司”を買って、帰路に着きました。



土佐の～高知の はりまや橋で～ パシャッと記念撮影



スコティッシュ in 神奈川に参加して



スコティッシュ in 神奈川
神奈川県フォークダンス連盟

行事部 三浦 春雄

腰痛の為、スコティッシュから離れて大分経ってしまいました。この度、梶野さんの代わりに「モデル」に...と言われた時、「えっ、そんな...」と思いましたが、師匠である梶野さんや、熱意あふれる部長の言葉とリハーサルもあるとの事より引き受ける事と致しました。

で、結果はどうだったの？と言えば、皆さんが見た通りでしたが、感じたのは、沢山の事を学ぶ事が出来たなーと言う事でした。

練習では失敗の連続でしたが、ふっと前の人を見たら「こっちよ！こっち！」と目が優しく教えていました。「おバカさんね！こんな簡単なものを間違えるなんて！」とも言っているようでもありました。

スコティッシュって楽しいものです。もっと沢山の人が参加してもおかしくないのにと感じた次第です。感謝！感謝！の心で会場を後にしました。



スコティッシュ豆知識



行事部 梶野 幸雄



タータンチェックという言葉は無く、タータンとは、日本の家紋に当たるもので、チェックは、格子柄の意です。男性の履いているスカート状の物は、キルトといい、通常使用している物はショートキルトと言います。黒のジャケットはナイトジャケットで、これに見合う女性の服装はイブニングドレスになります。

よく皆様が踊られるアイリッシュローバーは、伝説のマスが24本もある巨大な貨物船の名前です。

次にマナーについて、ですが、誘った方が男性役を務める。フリータイムの曲は、自信のない曲には入ってはいけません。又宴の時にスコッチウイスキーを回し飲みの際に使用する盃の使用マナー、乾杯の掛け声等を紹介しました。又機会がありましたら紹介させて下さい。マナーは皆様が、楽しく踊る為のもので決して堅苦しいものではありません。

楽しみましょう、踊りを！

TOPICS

創立40周年記念 フォークダンス大会

藤沢市フォークダンス協会会長 川口 正晴



10月30日(火)10時より、当協会の創立40周年記念第40回フォークダンス大会を開催しました。当日は県連役員はじめ大勢の方に参加していただき誠にありがとうございました。参加者は合計572名でした。大会の一週間前は台風26号が来るのではないかと心配していましたが、台風は西へ。当日は快晴。踊ると暑い陽気でした。

本大会の目玉。一つ目は伊藤隆夫先生ご夫妻によるラウンドダンスの特別講習会。短い時間でしたが、楽しくてやさしい曲を2曲、講習して戴きました。二つ目の目玉はデモンストレーション。伊藤先生ご夫妻の1曲(ブルー・スカイ)を含めて5曲。5曲目は280人による「あすも、キユンとするまちで。」。これは、ふじさわシティプロモーションが3年前に制作したテーマソングに加藤京子氏(神奈川県レクリエーションダンス連盟 会長)が振り付けたものです。ふじキュン♡(藤沢の公式マスコットキャラクター)が来てくれ、盛り上げてくれました。



これからも「笑顔広がる ダンスの輪」で踊っていきますので宜しくお願い致します。



発行責任者：神奈川県フォークダンス連盟 理事長 小鮎 吉子
連盟ホームページ：<http://www.cityfujisawa.ne.jp/~fd.fed.k/>
E-mail：fd.fed.k@cityfujisawa.ne.jp

編集後記：2018年も後わずか…町の中はジングル・ベルの曲と共にクリスマスのイルミネーションでいっぱいです。各フォークダンスサークルでも楽しいクリスマスパーティーの準備をしていらっしゃると思います。そして年末と気ぜわしくなりますね。忙しい日々でも、楽しむことを忘れないようにしたいですね。「県連だより」も新メンバーで頑張っています。お忙しい中、原稿をありがとうございました。皆様にとって良い年を迎えられますよう心よりお祈り申し上げます。

事務局編集担当